

# BT250 シリーズ レーザ溶接ヘッド(半導体レーザー対応可)

## 定格パワー 6KW

### 概要

高出力広波長帯域の BT250 シリーズ溶接ヘッドは、2016 年にスイスの RAYTOOLS AG 社から発売され、半導体レーザーおよび大開口径ファイバーレーザーに適しています。定格電力は最大 6KW です。

BT250 の口径の長さは最大 48mm です。最大発散角(NA 値)が 0.22 未満であれば、様々な固体レーザーを適用することができます。便利で、速く、交換可能なカバーガラス設計は、集光レンズの汚染を防ぎます。さらに、垂直入射光ファイバーまたは水平入射光ファイバーを選択することができます。

焦点距離は 300mm まで可能です(300 より長い場合は、カスタムを選択します)。BT250 は 20mm の手動フォーカス調整機能を備えています。オプションの同軸ノズル、エアナイフ、サイドブローによりカバーガラスの寿命を延ばすことができます。



### 特長

- 二重水冷設計(コリメートレンズ&集光レンズ)。溶接ヘッドが効率的かつ安定して長時間作業可能
- 最適化された光学構成と、滑らかで効率的なエアフロー設計
- 引き出し式レンズマウントで、カバーガラスにすばやく簡単にアクセス可能
- さまざまなインターフェイス(QBH, QD)を使用して、さまざまなファイバーレーザーに適合可能
- 垂直入射ファイバーまたは水平入射ファイバーのオプション
- 近軸保護ガスの角度調整範囲は 60° で、これによりガス経路が最適化

### 仕様

定格パワー	ファイバーレーザー ≤ 6 KW
N.A.	0.22
波長	900 nm~1100 nm
開口径	48 mm
コリメーションレンズ焦点距離	100 mm
カバーガラス	φ 50.8 × 2 mm
アシストガス圧力	≤10 bar
エアナイフ	同軸ノズル、エアナイフ、サイドブロー
重量	~3.0 kg

図面

